

## えんがない人 どう支えるか

～お金（<sup>えん</sup>円）・つながり（<sup>えん</sup>縁）がない人の支援を考える～

「お金がない、助けてくれる人もいない…」このような方に出会ったとき、どうしていますか？  
いま、貧困社会と無縁社会の現実が、福祉の現場に広がっています。  
お金の話から見えてくる別の課題・実は人とのつながりがないことで困難になっていること  
がありませんか。でもわたしたちが、気づきの視点を持つことで支援の糸口が見えてくるの  
ではないでしょうか。この課題を一緒に考え「連携」によって『えんがない人』へのネットワ  
ークを広げ支援の方法を増やしましょう！

日時

7月24日（火）  
15:00～17:00

場所

鶴見区福祉保健活動拠点 多目的研修室  
鶴見中央 4-37-37 リオベルデ鶴声 2階

対象

鶴見区内の  
「地域ケアプラザ職員、医療機関、居宅  
介護事業所、サービス事業所、区役所  
職員、その他福祉関係支援機関など」

申込

FAXかメールでお申込みください。  
（詳細は裏面をご確認ください）

【締切】7月17日（火）

【基調講演】

「えんがない人  
をどう支えるか」

講師：

新保 美香氏

（明治学院大学

社会福祉学科 教授）



大学院修了後、高齢者ケアセンター、福祉事務  
所を経て、1997年より明治学院大学に勤務。  
専門は社会福祉学、公的扶助論。

生活保護、生活困窮世帯に対する相談支援の  
あり方に関心を持ち、実践者の方々とともに、取  
り組みをすすめている。

趣味は、ジャンルを問わない音楽鑑賞とB級グル  
メの探求。

主催 暮らしの相談支援者ネットワーク実行委員

暮らしの相談支援者ネットワークとは・・・2016年から立ち上がった、鶴見区内で働く医療・介護・福祉職  
有志の集まりです！医療・介護・福祉のサービスで支援に困難を生じるケースは、その背景に病気・障害・借金等  
様々な問題を抱えていることが少なくなく、問題を解決するには多くの職種の連携が必要です。そこで、研修会や具  
体的な事例検討等を通じて、専門職同士が互いの仕事を知り顔が見える関係を作ることに取り組んでいます。

お問い合わせ先 鶴見区社会福祉協議会 担当：中田・須藤

電話 504-5619 / FAX 504-5616

## 【申込用紙】

鶴見区社会福祉協議会 行 FAX 045-504-5616

7月24日（火）暮らしの相談支援者ネットワーク研修会  
への出席について

◎出欠のいずれかに「○」をつけて、団体名等ご記入いただきFAXにて  
ご返答願います。

ご出席（ 名） ・ ご欠席

団体名（施設名等）

---

参加者氏名

---

---

---

連絡先電話番号

---

◎E-Mailにてお申込いただく場合は、

鶴見区社会福祉協議会代表メール [info@yturumi-shakyo.jp](mailto:info@yturumi-shakyo.jp) へ

上記内容をご連絡ください。